

鶏ひなふ化羽数(令和6年4月分)(概数)

(鶏ひなふ化羽数データ収集調査結果)

一般社団法人 日本種鶏孵卵協会
令和6年5月31日公表

1. 調査結果の概要

(1)この調査結果は、(一社)日本種鶏孵卵協会会員ふ化場及び種鶏導入調査協力ふ化場を対象に、調査票を配布して実施したもので、このうち4月分の回答のあったふ化場数82(レイヤー19、ブロイラー56、卵肉兼業7)を、集計したものです。

(2)令和6年4月分の全国(報告数値)の採卵用めすの出荷・え付け羽数は8,159千羽で、前年同月の8,147千羽に比べて0.1%増加した。

(参考)報告羽数を基に全国羽数を推計すると8,283千羽が見込まれる。

(3)令和6年4月分の全国(報告数値)のブロイラー用ひなの出荷・え付け羽数は64,810千羽で、前年同月の61,813千羽に比べて4.8%増加した。

(参考)報告羽数を基に全国羽数を推計すると66,436千羽が見込まれる。

(4)全国推定羽数について、別紙のとおり令和4年4月から令和6年4月の月別羽数推移を図表で表示した。

★令和6年1月分より、採卵用全国推定値の算出方法変更に伴い
グラフ(数値)に、誤差が生じています。

(5)この調査結果は概数であり、今後修正することがあります。

2. 令和6年5月分以降の取扱いについて

この調査は、令和6年5月以降も毎月の実績をとりまとめて公表します。
引き続き、「鶏ひなふ化羽数調査票」へのご協力をよろしくお願い申し上げます。

*令和6年1月分より、採卵用全国推定値について変更いたしました。より現状に合った統計値を算出するために、改めて調査・精査し、全国推定値を算出する方法に変更いたしました。

鶏ひなふ化羽数(令和6年4月分)(概数)

1 全国のふ化羽数及び出荷羽数

単位:千羽

区 分	採卵用めす	ブ ロ イ ラ ー 用				種 鶏		
		計	鑑 別		無鑑別	その他	採卵用	ブロイラー用
			めす	おす				
ふ化羽数	250	925	
出荷羽数(注1)	8,159	64,810	5,250	5,221	54,027	313	399	
〃 種鶏めす						99	349	
前年同月	8,147	61,813	4,784	5,227	51,479	323	351	
〃 種鶏めす						59	307	
(対前年同月比%)	100.1%	104.8	109.7	99.9	104.9	96.9	113.7	
〃 種鶏めす						169.2	113.7	
〃 種鶏めす						167.8	113.7	
(参考)								
全国推定値(注2)	8,283	66,436	

注1 ふ化羽数、出荷羽数は、報告のあった約82ふ化場の数値を集計したもので、全国合計値ではない。

注2 全国推定値は、出荷羽数に非調査ふ化場分を考慮した推定係数を乗じて求めた。

2 初生ひなの都道府県別え付け羽数

単位:千羽

都道府県	採卵用めす	ブロイラー用
計	8,159	64,810
北海道	275	3,322
青森	629	3,605
岩手	197	11,666
宮城	101	811
秋田	96	18
山形	3	193
福島	722	142
茨城	565	432
栃木	160	44
群馬	498	629
埼玉	303	-
千葉	479	742
東京	4	-
神奈川	11	1
新潟	336	561
富山	48	-
石川	70	-
福井	0	29
山梨	0	195
長野	24	208
岐阜	118	348
静岡	42	528

都道府県	採卵用めす	ブロイラー用
愛知	399	469
三重	147	238
滋賀	7	48
京都	40	269
大阪	2	-
兵庫	35	1,195
奈良	9	0
和歌山	-	132
鳥取	3	1,410
島根	11	369
岡山	954	1,495
広島	449	264
山口	65	628
徳島	48	1,245
香川	226	1,203
愛媛	189	384
高知	0	122
福岡	41	355
佐賀	0	1,432
長崎	104	1,397
熊本	73	1,653
大分	19	815
宮崎	184	12,712
鹿児島	432	13,143
沖縄	41	358

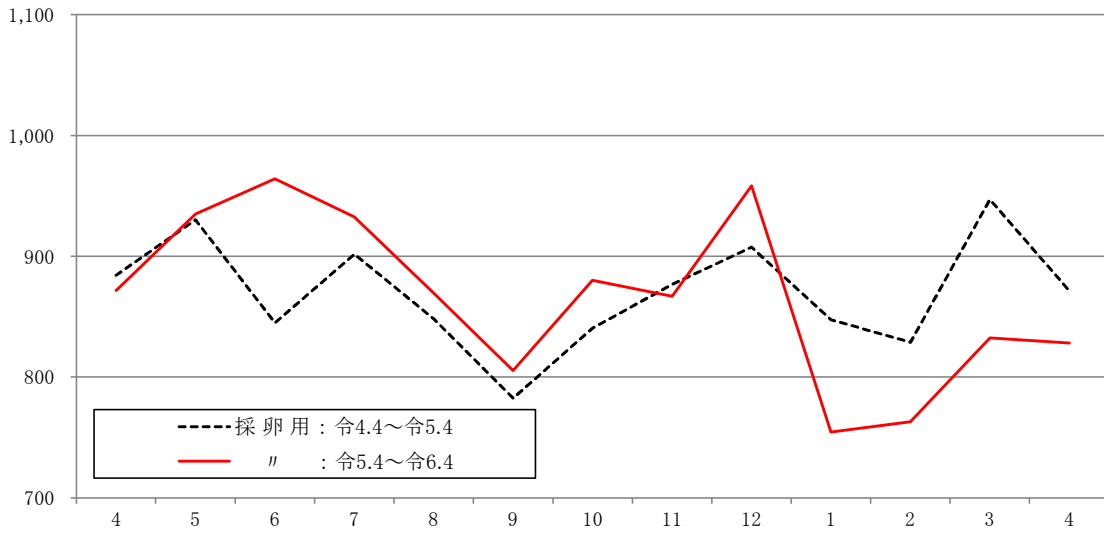
【統計表の見方】

- 統計表に用いた記号は、以下のとおり。
「-」: 事実のないもの 「0」: 単位に満たないもの 「...」: 事実不詳などで表示を見合わせたもの
- ブロイラー用の「その他」とは、採卵用種のおす及び種鶏から肉用に仕向けられたもの。
- ふ化羽数の「...」は、出荷羽数と同数の報告値が含まれるので、表示を見合わせた。

図1 採卵用めすひな出荷羽数の推移(全国)

別紙

(万羽)



★このグラフは全国推定羽数であり、また令和6年1月分より採卵用全国推定値の算定方法を変更しています。

図2 ブロイラー用ひな出荷羽数の推移(全国)

(万羽)

